科目名	キャリアプランニング１							年度	2026
英語科目名	Career Planning 1							学期	前期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	志鎌 克彦/髙野 清宗		教員の実務経験		有	実務経験の職種		ディレクター/アーティスト	

【科目の目的】

音楽業界で働いていく為には、情報収集力、人とのつながり、人間力など音楽スキル以外のスキルも非常に重要であることを理解し、自立して生きていける意識を持つ事を目的としている。講義内ではグループワークなどをメインで行い、学生達自身が司会をしたり、プレゼンしたりとアクティブラーニングの要素も多く取り入れ、学生自身が能動的に発言する授業を構成している。

【科目の概要】

この講義では、音楽業界で働く為の最低限のルール、業界のルールを道徳的な観点から学生に伝えていく。
ミュージシャンとしてスキルを上げるだけではなく、「人」として信頼される礼儀作法や、マナーを指導する。
一般常識や、時事問題などを小テスト形式で学生に意識をさせ、世の中の情勢も音楽家として大切であることを伝える。プラクティスシートを通して、学生が何に悩み、何を今考えているのかを把握し、学生指導に役立てている。自分の考えを文字として書くことを習慣化させ、就職活動において履歴書に記述することに抵抗を持たない学生を育てることも主眼としている。

【到達目標】

A.音楽業界の基本的な挨拶ができる
B.目標設定できる
C.自己分析できる
D.機材を正しく扱うことができる
E.プロフィールを作成できる

【授業の注意点】

専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。
教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。
授業時限数の４分の３以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	音楽業界の基本的な挨拶を積極的に行うことができる		音楽業界の基本的な挨拶ができる		音楽業界の基本的な挨拶ができない
到達目標 B	目標設定でき、具体的なプロセスを考案できる		目標設定できる		目標設定できない
到達目標 C	自己分析でき、要点を説明できる		自己分析できる		自己分析できない
到達目標 D	機材を正しく扱うことができ、要点を説明できる		機材を正しく扱うことができる		機材を正しく扱うことができない
到達目標 E	プロフィールを作成でき、プレゼンできる		プロフィールを作成できる		プロフィールを作成できない

【教科書】

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価
成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点 10% 積極的な姿勢

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	キャリアプランニング１	年度	2025
英語表記	Career Planning 1	学期	前期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	**自己紹介と施設案内を行う**	1	教員紹介	担当教員のことを理解できる		
			2	自己紹介	クラスメイトのことを理解できる		
			3	施設案内	スタジオの使い方、原状復帰を理解できる		
2	導入教育①	**挨拶の大切さを学ぶ**	1	挨拶の意味	挨拶をする意味とその効果を理解できる		
			2	音楽業界の挨拶	音楽業界の挨拶の種類を理解できる		
			3	積極的な姿勢	自ら進んで挨拶ができる		
3	導入教育②	**コミュニケーションの大切さを学ぶ**	1	会話(聞く、話す)	会話の作法と重要性を理解している		
			2	意見を伝える	自分の意見を伝える重要性を理解できる		
			3	信頼関係	信頼関係を築くことの重要性を理解できる		
4	導入教育③	**自分自身を深く理解する**	1	自己分析と自己評価	自己分析と自己評価の重要性を理解できる		
			2	過去の振り返り	自分の経歴を簡潔にまとめることができる		
			3	第一印象	自分の第一印象を周りに聞き、自覚できる		
5	導入教育④	**在学中～卒業後の目標を設定する**	1	目標設定	目標設定の重要性を理解できる		
			2	ワークシート	5年後、10年後の目標を設定できる		
			3	発表	宣言することで意欲を高めることができる		
6	導入教育⑤	**目標実現のためのプロセスを考える**	1	マンダラチャート	マンダラチャートの見方を理解できる		
			2	ワークシート	マンダラチャートを完成させられる		
			3	発表	自分の考えを簡潔にまとめて発表できる		
7	スタジオ機材①	ミキサーの使い方を学ぶ①	1	ミキサー	ミキサーの役割を理解できる		
			2	配線	正しい接続方法を理解できる		
			3	電源	正しい電源の入れ方を理解できる		
8	スタジオ機材②	ミキサーの使い方を学ぶ②	1	フェーダー	フェーダーの役割を理解できる		
			2	イコライザー	イコライザーの役割を理解できる		
			3	エフェクト	エフェクトの役割を理解できる		
9	スタジオ機材③	スピーカーの使い方を学ぶ	1	スピーカーの種類	様々なスピーカーの種類を理解できる		
			2	向き調整	スピーカーの向き、角度を調整できる		
			3	電源	正しい電源の入れ方を理解できる		
10	スタジオ機材④	マイクの使い方を学ぶ	1	マイクの種類	ダイナミック、コンデンサを区別できる		
			2	マイクの扱い方	マイクを正しく扱うことができる		
			3	マイクの管理	マイクを正しく管理できる		

11	スタジオ機材⑤	ケーブルの使い方を学ぶ	1	ケーブルの種類	マイクケーブル、シールドを区別できる		
			2	音が出ない時	音が出ない等の症状が出た時に対処できる		
			3	八の字巻き	八の字巻きができる		
12	プロフィール①	プロフィールシートを作成する①	1	プロフィール	プロフィールシートの下書きができる		
			2	写真の選定	印象の良いアー写を選ぶことができる		
			3	写真の編集	トリミングや色補正などの編集ができる		
13	プロフィール②	プロフィールシートを作成する②	1	音楽歴	音楽を始めたきっかけを書くことができる		
			2	趣味・特技	趣味・特技を印象に残るように書くことができる		
			3	自己PR	自分のアピールポイントを書くことができる		
14	プロフィール③	プロフィールシートを添削する	1	意見交換	学生同士で意見交換し、改善できる		
			2	添削	教員の添削により完成させることができる		
			3	質疑応答	プロフィールに対する質問に答えることができる		
15	前期まとめ	前期の振り返り	1	振り返り	前期に学んだ内容を復習することができる		
			2	夏季休暇の計画	夏季休暇の計画を立てることができる		
			3	夏季休暇の課題	夏季休暇の課題について理解できる		
評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							